

国立研究開発法人国立がん研究センター理事会（平成28年度 第5回）議事録

日 時 平成28年8月26日（金）10：00～11：00
場 所 国立研究開発法人国立がん研究センター 第1会議室
出席者 中釜 斉理事長 門田 守人理事 児玉 安司理事 間野 博行理事
小野 高史監事
欠席者 松本 洋一郎理事 南 砂理事 増田 正志監事

議事概要

I. 理事会（平成28年度第4回）議事録の確認

- ・議事録について、資料のとおり了承された。
- ・議事録署名人を門田 守人理事と 小野 高史監事にお願いした。

II. 審議事項 なし

III. 報告事項

1. 国立がん研究センターの禁煙対策

センターにおけるこれまでのたばこ対策を踏まえ、職員等に対する自身の禁煙対策を抜本的に強化するため、センター内に組織的横断的な「禁煙対策委員会（仮称）」を設置し、基本方針の制定を検討し、取り組みを一層推進していく。

その際基本方針の柱（イメージ）として、1. 受動喫煙による健康被害から、非喫煙者を守る。2. がん患者さんを喫煙及び受動喫煙による健康被害から守る。3. 喫煙者の健康リスクを下げる。4. 職員の健康を守る。5. たばこから国民を守る。

これらにより、委員会において、

- ・職員の喫煙率の確認、禁煙支援とフォローアップ。
- ・職員を対象とした、定期的な啓発活動（禁煙支援体制（禁煙外来・クイットライン等）の周知徹底）。
- ・センター内の各種禁煙支援活動の具体的な数値目標の設定と検証。
- ・さらなる強化策に関する検討。

等で検討し禁煙対策を進める。

等が資料に基づいて報告された。

以下のような意見がだされたが、委員会の設置について、承認された。

- ・院内の禁煙について、検討するレベルでなく、もっと積極的に広めるべきではないのか。
- ・センター内で固まっていないので議論して早急に進める。
- ・政府の取り組みが遅いと思われるような状況にもっていくべき。

2. がん対策推進協議会について

○厚生労働省国立研究開発法人審議会高度専門医療研究評価部会（第8回）

・評価部会では、平成27年度業務実績評価について、概ね好意的で事務局からは前年度の厚生労働省等の評価が、甘いので評価基準は変更しないものの、昨年度より評価を厳しくする旨を言われている。

○医学研究等における個人情報の取扱い等に関する合同会議（第6回）

・個人情報保護法等の改正に伴う指針の見直しについて、資料に基づき報告した。

○がん対策推進協議会が本日開催される。

・個人情報に関しては重要な問題であり、研究に支障がないように意見を提出する。

・国民の健康維持を進める上での研究・診療に対し同意の原則が厳しすぎる。

等の意見がだされた。

3. 患者サポート研究開発センターの設置について

「より良い生き方に繋がるがん医療」に関わる調査及び研究・開発並びに医療の提供を総合的に行う拠点として、旧8B病棟に「患者サポート研究開発センター」を設立する。資料に基づき報告された。

患者のQOLを科学的研究としてサポートし評価を行っていく目的で開設を行った。

・ワン・ストップ・サービスの場所か。

・概ね対応ができる、患者のQOLのサポートを評価することを目的としている、名称の候補はいくつがあがったが、評価することを目的とすることから、患者サポート研究開発センターとなった。

・就労支援、ピアサポート支援、相談員の育成の3点が必要ではないか。

・就労支援・ピアサポートはそれぞれ行っているが、相談員の育成については検討する。

等の意見がだされた。

4. 平成29年度国立がん研究センター運営費交付金等の概算要求について

運営費交付金

既定分 6,239,208千円 推進枠分 550,000千円 合計 6,789,208千円

平成28年度予算額より11.7%増で、厚生労働省が概算要求を行う予定。

資料に基づき報告された。

5. 広報実績について

・7月23日から8月19日までの間にあったプレスリリース、取材申込み等について報告された。

6. 7月分月次決算について

- ・平成28年7月次決算等について報告された。